

ネット（SNS）トラブルについて

メールやLINE、TwitterやFacebook、Instagram（インスタグラム）などで、ちょっとしたイタズラ心や軽い気持ちで起こした行動や発言、写真の投稿が、警察や学校を巻きこんで大きな問題になることがインターネット上ではめずらしくありません。たとえ事件にならなくても、自分が同じことをされたら、どんな気分になるかを考えてから行動しましょう。特にグループトークやタイムラインなど、複数の人が見ている場所では以下の点に注意してください。

- ・ 他人の悪口を言わない（誹謗中傷）
- ・ 安易な気持ちで自分や他人の顔写真、風景写真をのせない
- ・ 仲間はずれにして特定の人をグループから強制退出しない
- ・ わいせつな写真やトークを投稿（とうこう）しない
- ・ ウソの情報や事実かどうか分からない情報を広めない

SNSは扱いを一步間違えると、非常に危険なツールです。現代においては、『情報をもたらす影響力』はそれほどまでに強くなっているのです。

SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）とは

インターネット上でのコミュニケーションツール。その多くは、友人同士や、その友人を介して新しい友人とコミュニケーションすることを目的とするサービスである。文字での情報発信だけでなく、動画や音声なども利用可能。最近では、スマートフォンの普及により、いつでも手軽に情報を発信・受信できるツールとして、利用者が増えている。代表的なSNSとして、FacebookやTwitter、LINE、mixi、GREE、プロフなどが挙げられる。

最近では「誹謗中傷」ということばセットで使用されることが多いです。近年では中高生のいじめ原因の上位に、ネット上の「誹謗中傷」が上げられています。ちなみに、「誹謗」と「抽象」は別々の言葉です。

- ・ 誹謗とは⇒⇒根拠のない悪口で他人を誹り、名誉を汚し、貶めることをいいます。
- ・ 中傷とは⇒⇒根拠のない嫌がらせや悪口などを言うこと。

これらを合わせると、「誹謗中傷」とは、根拠のない悪口や嫌がらせで、他人の名誉を汚すことと言えるでしょう。

< 知っておきたい SNS 利用五箇条 >

1・SNS 上の情報は、必ずしも正しいものばかりではない

情報があやしいと思った場合は、その情報に関わる組織・機関や個人に確認することが重要です。誤った情報をあなた自身が拡げ、被害者であった自分が加害者にならないようにしましょう。

2・SNS上においても、社会的ルールを守らなければならない

他の人の写真や情報を無断で掲載することで、トラブルになることがあります。

ネット上に写真を掲載する場合は、予め友人の了解をもらうべきです。SNSでは前後の発言内容や、SNS上での友人とのつながりから、写真の人物の名前を推定することが可能です。また、無断での個人情報の掲載は友人のプライバシー権を侵害することになりかねません。写真や名前、その他個人情報を不用意に掲載することは絶対にやめましょう。

3・SNS上の情報は、世界中に広まるものである。

SNS上に一度、発信した内容は完全には削除することができません。

後で削除できると思い、気軽にSNSに発言を投稿していませんか。一度、ネット上に掲載した内容を削除しても、その瞬間は削除されたかのように見えますが、世界のどこかのコンピューターに記録されている可能性があります。その掲載内容・発言は一生残ってもいい内容ですか？十分に考えてから投稿しましょう。

*投稿の内容を訂正したい場合は、投稿先の掲示板等にて誠実な気持ちで謝罪もしくは訂正の投稿をしましょう。この訂正についても不誠実な内容である場合は、さらに批判が殺到し、事態を悪化させる可能性があります。十分注意しましょう。

4・SNSでは、匿名であったとしても、責任が伴う発言として取り扱われる。

誹謗中傷は人権侵害につながります。

SNS上で他人の人格・性格を否定したり、容姿に対する発言をすると人権侵害になる可能性があります。これは名誉毀損罪や侮辱罪に該当します。一時の感情にまかせて、悪口などの書込みは絶対にしないでください。

匿名であっても、個人を特定されてしまいます。

SNSでの前後の発言内容や過去の投稿内容、IPアドレスから、発信元を特定することができます。また、SNSの中では匿名であっても、現実社会とのつながりと何ら変わらず、その発言は常に不特定多数の人が見えています。不用意な発言や常識を逸した発言は絶対にやめましょう。

5・SNSでの不用意な発言は、家族や友人にまで被害がおよぶことがある。

ネットで個人情報が公開されてしまった場合、面白半分にあなた個人の情報だけでなく、家族や友人の情報まで、ネット上に公開されてしまう場合があります。

ネット利用者の中には、個人情報の特定を、面白半分に、悪意に情報を公開しようとする人たちもいます。個人情報がネット上に公開されたために、根拠のない噂をネット上に掲載される被害も少なくありません。あなたの周りの人に悲しい思いをさせないためにも不用意な発言はしないでください。